

埼玉県議会自民党議員団 なかやしき慎一 第11回県政報告会



Photo:平成27年9月30日一般質問登壇

平成28年度収支試算（一般財源ベース）

H27.10.20発表

平成28年度見込み

歳出合計 **1兆5,518億円** （前年度比+4.4%）

歳入合計 **1兆4,465億円** （前年度比+2.4%）

※現時点での収支不足額：1,053億円 ➡ 歳入・歳出両面の徹底見直しにより不足額を圧縮



平成27年度9月定例会 一般質問から

H27・9月定例会一般質問より 福祉立県埼玉を目指して ダブルケア対策について

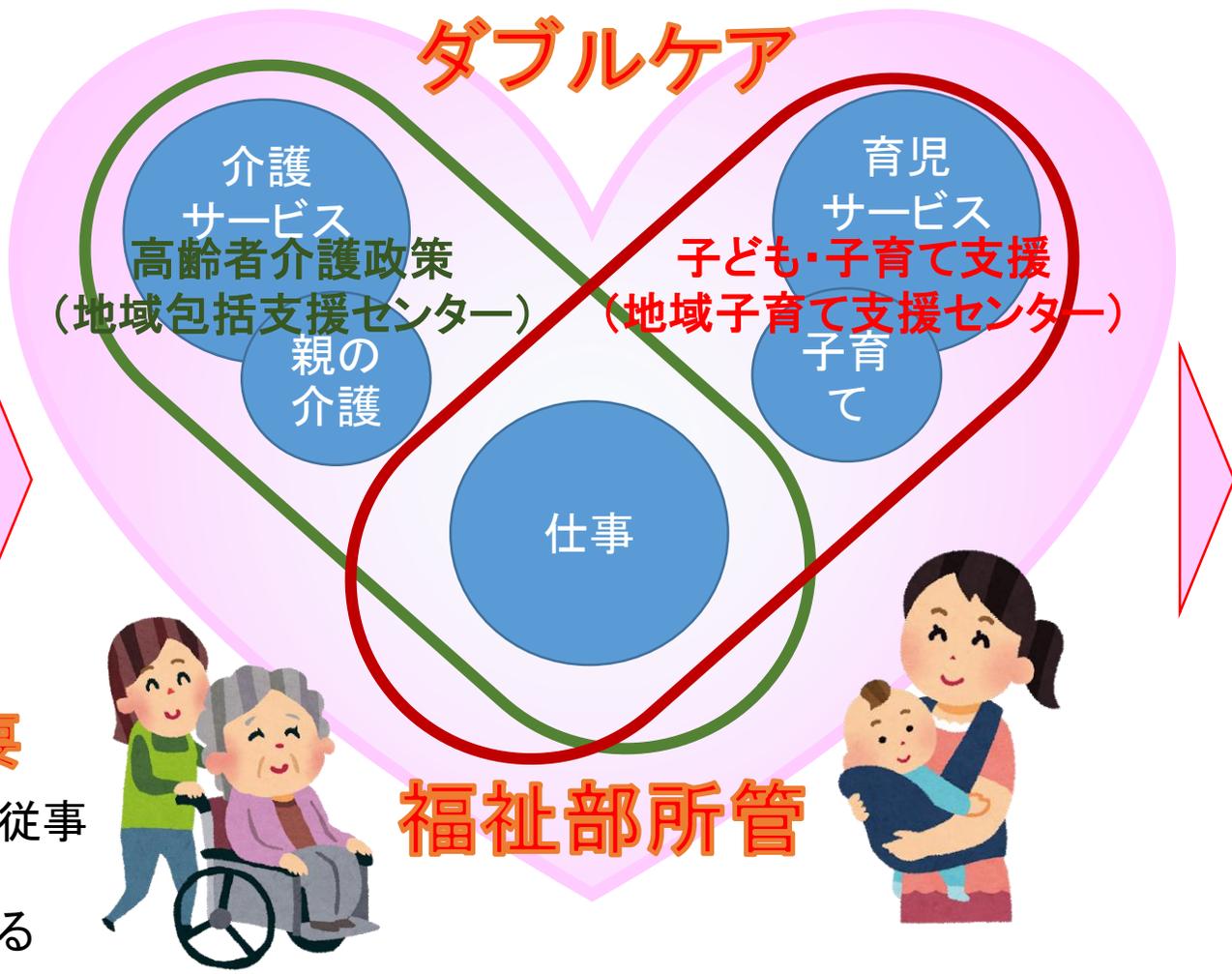
原因として

女性の晩婚化
平均初婚年齢
・埼玉県29.5歳
・横浜市30.0歳

女性の晩産化

超少子化 高齢化

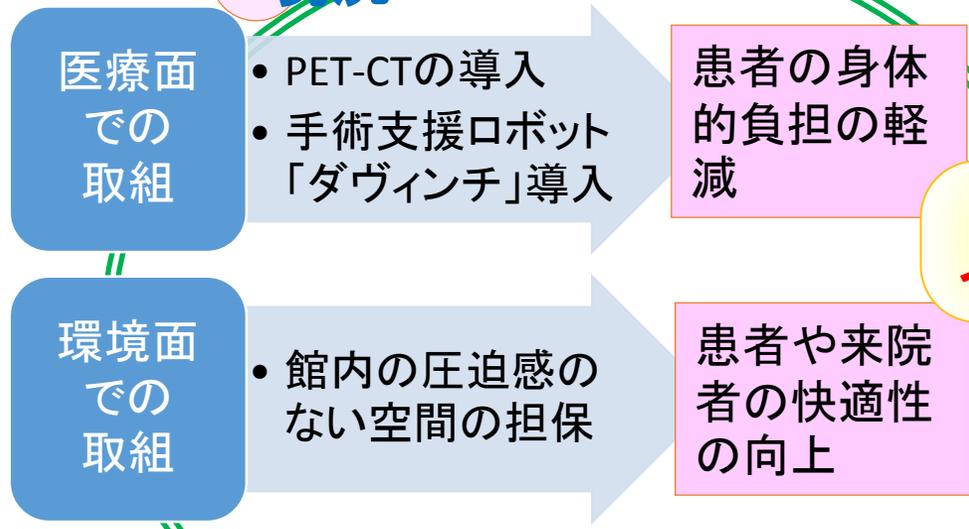
- 2025年問題
新たな形のケアが必要**
- ◆ 社会人として懸命に仕事に従事
 - ◆ 親として懸命に子育て
 - ◆ 子として懸命に介護に努める



- 今後の具体策**
- ◆ 介護や子育てなどの分野を問わずワンストップで対応できる窓口の設置
 - ◆ 相談支援推進員の育成や配置

日本一患者にやさしい病院であるために

現況



課題



H26年度がんセンター比較	埼玉 (503床)	神奈川 (415床)
病理組織検査	8,954件	11,378件
〃 一般的検査日数	7～14日	3～5日
細胞診	≒8,700件	≒8,700件
〃 一般的検査日数	7日	2日



今後の対応

- ◆ 病理検査部門の体制強化・充実
 - ◆ 迅速・正確な診断を行うため、体制や業務内容の見直し
- がんセンター収支改善にもつながる

がんセンターHP画像より

埼玉県の花き産業の振興について



埼玉の花でおもてなし
花と人形のまち鴻巣

2020東京オリンピック・パラリンピック
ラグビーワールドカップ2019

県

花き生産者課題

生産面

- ・7～8月の過酷な時期
- ・夏に強い花の生産に係る研究

運営面

- ・産地に求められる様々な基準・要素

今年度から実証

- * 暑さに強い品目・品種の検討
- * 保水資材を利用した植え付け管理技術の確立
- * 切り花の鮮度を保持する技術の確立

供給できる花植木を知ってもらう

- * 約2,500社を対象に10月以降3回県内の花植木産地見学ツアーを開催

大会開催地の関係者・
設計者・建設業者・
鉄道関係者・ホテル関係者など

民官挙げた
連携協力が必要

成果を県内花植木
産地で導入支援

埼玉の花植木の認知度向上へ
積極的な働きかけ

鴻巣の花でおもてなしを



一般質問から主なやりと

市 中屋敷 眞氏（市長、鴻巣市）

「鴻巣市は、花と人形のまちとして、花き産業の振興に取り組んでいます。今年度は、暑さに強い品目・品種の検討や、保水資材を利用した植え付け管理技術の確立など、実証事業を実施します。また、県内の花植木産地での導入支援や、認知度向上のための働きかけも行ってまいります。」

県の花でおもてなしを

学力テストの効果的活用について ①

平成27年度
全国学力・学習状況調査
(全国学力テスト)



- 対象：小学校6年生、中学校3年生
- ◆ 教育施策の成果と課題を検証し改善
 - ◆ 教育に関する継続的な検証サイクルの確立
 - ◆ 教育指導の充実と学習状況の改善

埼玉県の結果と取組

- 小学生 42位
- 中学生 36位

大阪府の結果と取組

- 下位から35位へ**アップ**
大阪府教育委員会の取組
高校入試内申点評価に活用→**成績向上**



今年度より
新テスト(埼玉県学力・学習状況調査)を実施

文科省より内申点評価への活用は
今年度限定

来春から
新テスト(中3チャレンジテスト)を実施

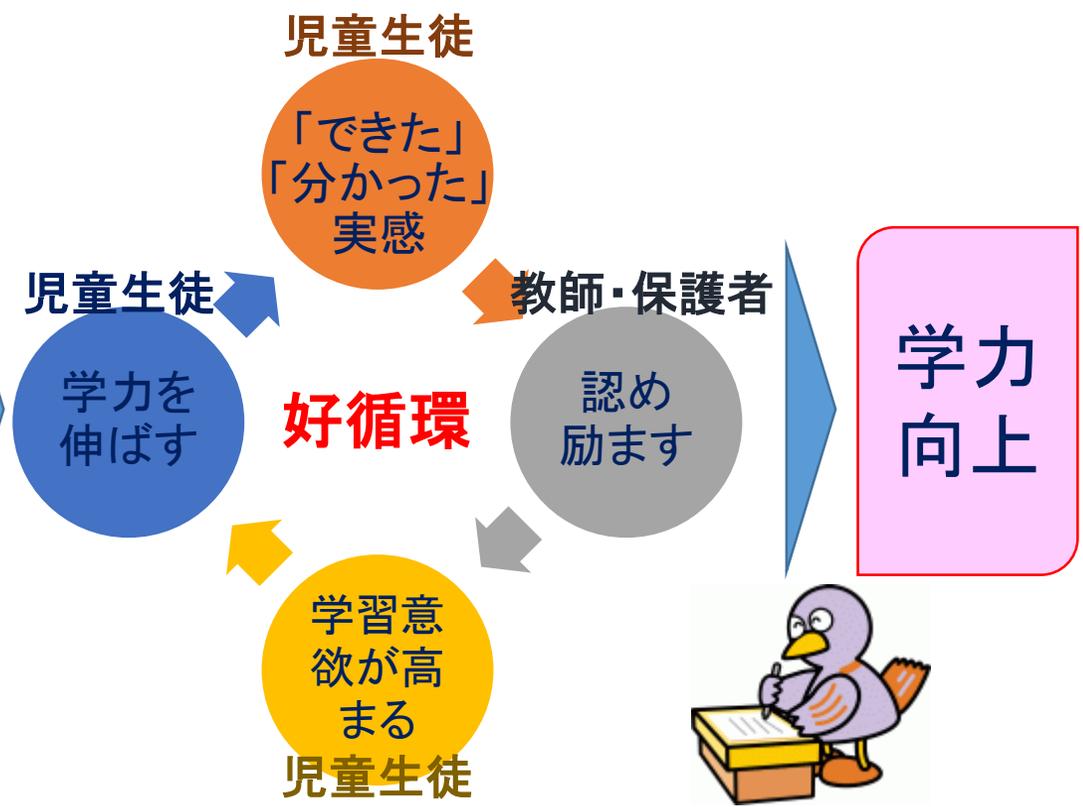
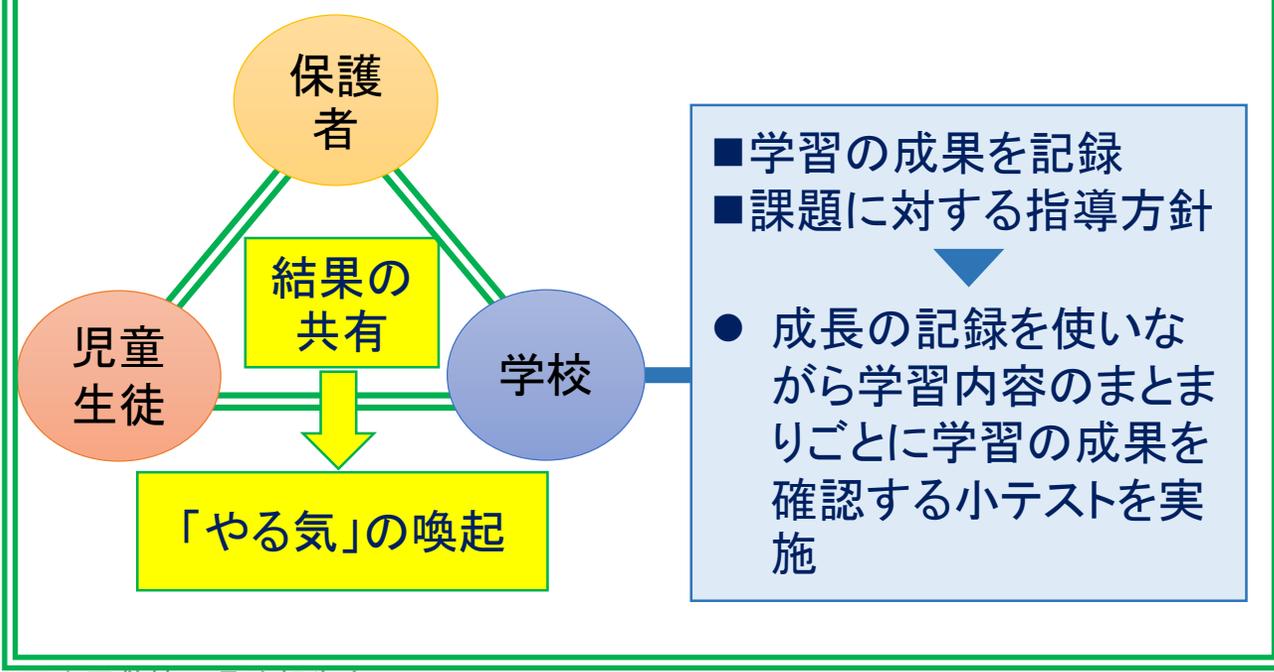
学力テストの効果的活用について ②

今年度からの
埼玉県独自の
新テスト

県独自の学力・学習状況調査の目的

- ◆対象：小学校4年生～中学校3年生
- ◆一人一人の学力の向上を図ること

県独自の学力テストの実施により



県民の安心・安全を確かなものに

近々の埼玉県内での重大犯罪における県警の取組

問題事案

熊谷で発生した6人殺害事件

朝霞市内殺人事件

課題

警察活動の在り方

再発防止と信頼回復

対策

地域住民への
情報提供の
在り方

情報発信活動

教訓事項の
抽出

予防警戒活動

職員の身上
把握・指導監
督の強化

原因・背景の
解明

職務倫理教
育の徹底

再発防止策を
徹底

熊谷殺害 住民へ注意喚起前向き

県警本部長「教訓踏まえ対策」

県警の対応を巡る質問が相次いだ。県警の貴志浩平本部長は、県警や同市などの注意喚起に、地元住民から疑問や不満の声が上がっている問題で、住民への情報提供の方法を検証する考えを明らかにした。

県警の対応を巡る質問が相次いだ。県警の貴志浩平本部長は、県警や同市などの注意喚起に、地元住民から疑問や不満の声が上がっている問題で、住民への情報提供の方法を検証する考えを明らかにした。

自民党県議団の中屋敷慎一県議は「どこかの時点で事件の拡大を止めることができなかったのか」と質問。貴志本部長は「地域住民への情報提供のあり方について、指摘されていることは承知している。今後の情報発信活動や、予防警戒活動に生かしたい」と述べた。民主党・無所属の会の山根隆平は「犯罪発生時に県内市町村に対し、防災無線を通じて注意喚起するルールを標準化するべきだ」と提案した。

朝霞市で無職男性を殺害した容疑などで浦和署地域課捜査部長、中野翔太容疑者(31)が逮捕された事件

警官逮捕 県議会で謝罪

本部長「極めてあり、被害者、ご遺族、県議会、県民に深くおわび申し上げます」と謝罪した。自民党県議団の中屋敷慎一県議の質問に答え、貴志本部長は、23日に網

ら、殺人が発生しなかったのでは」と指摘した。さらには「犯罪発生時に県内市町村に対し、防災無線を通じて注意喚起するルールを標準化するべきだ」と提案した。

これに対し、貴志本部長は「事件捜査で得た教訓を踏まえて、今後、運用主体である各市町村の意見を聞きながら適切に対応したい」と、前向きな姿勢を示した。

平成27年度当初予算案該当箇所



合計金額
6億3,487万1千円
(15箇所)

(箕田)
鴻巣川島線

元荒川

(宮地)
鴻巣羽生線

加須鴻巣線
(笠原大橋)

① 加須鴻巣線（笠原大橋）

その1

～社会資本整備総合交付金（改築）事業費～

※28年3月迄に完成 4月以降仮橋撤去など

④

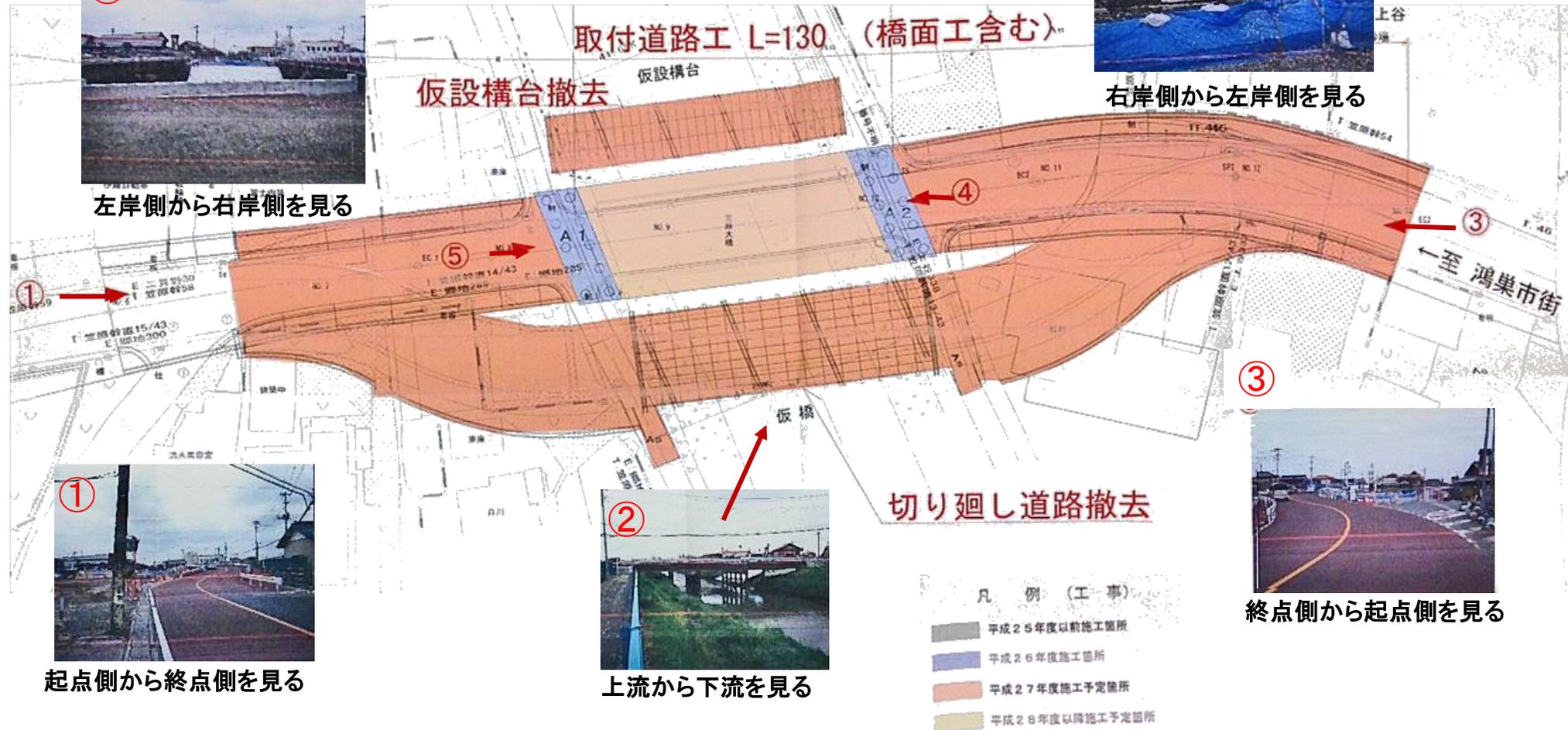


右岸側から左岸側を見る

1億7,500万円



左岸側から右岸側を見る



起点側から終点側を見る



上流から下流を見る

③



終点側から起点側を見る

切り廻し道路撤去

凡例（工事）

- 平成25年度以前施工箇所
- 平成26年度施工箇所
- 平成27年度施工予定箇所
- 平成28年度以降施工予定箇所

① 加須鴻巣線（笠原大橋）

その2

～社会資本整備総合交付金（改築）事業費～



笠原大橋 上部工その1



笠原大橋 上部工その2

④ 鴻巣川島線(箕田) 歩道整備

～自転車歩行車道整備費～

※中宿橋架換 (水資源への委託費)

1,700万円



中宿橋

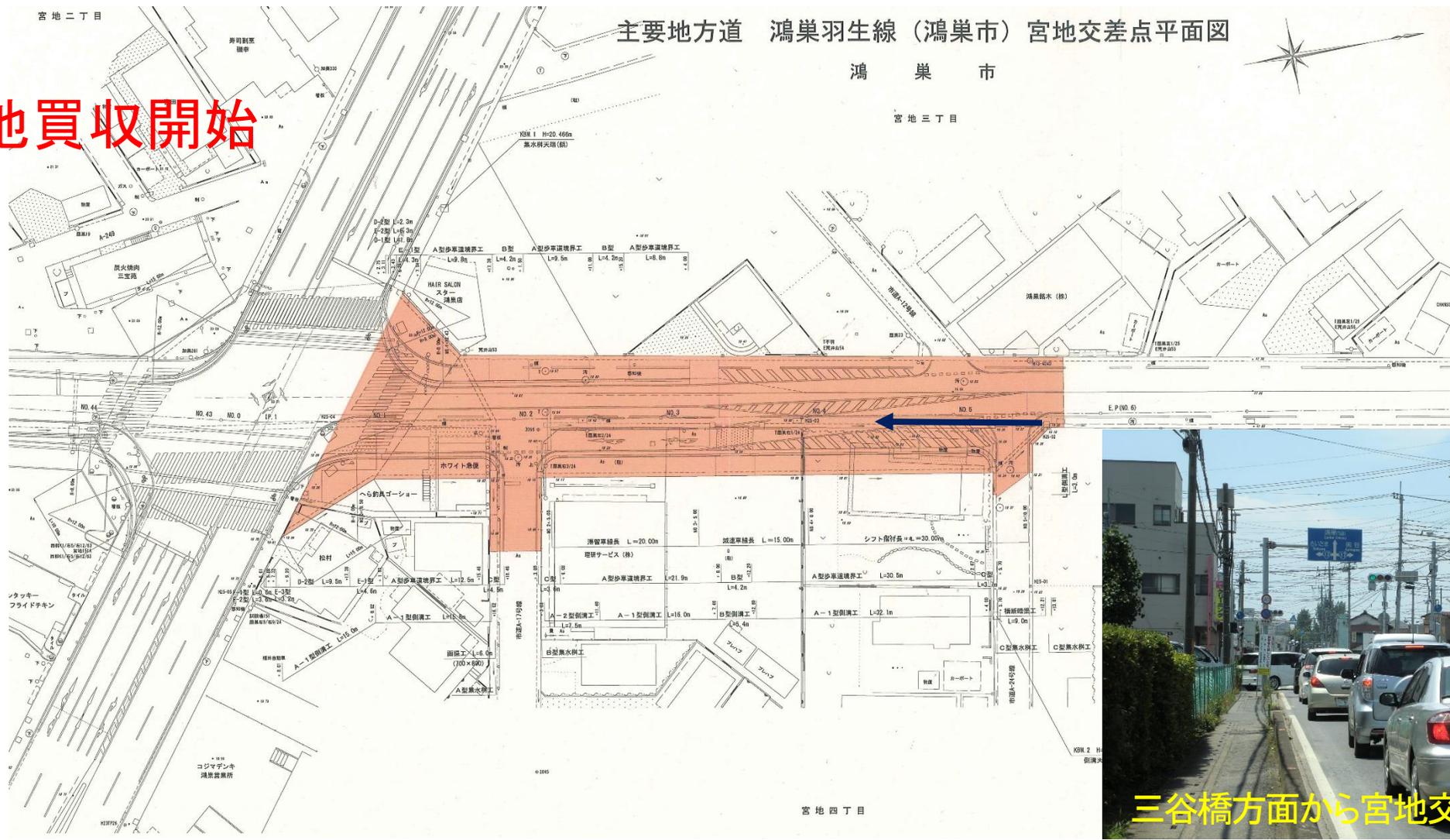


中宿橋 橋面

⑤ 鴻巣羽生線(宮地) 交差点改良

～社会資本整備総合交付金(交通安全)事業費～

※用地買収開始



7,500万円



三谷橋方面から宮地交差点を臨む

⑪ 元荒川 護岸工

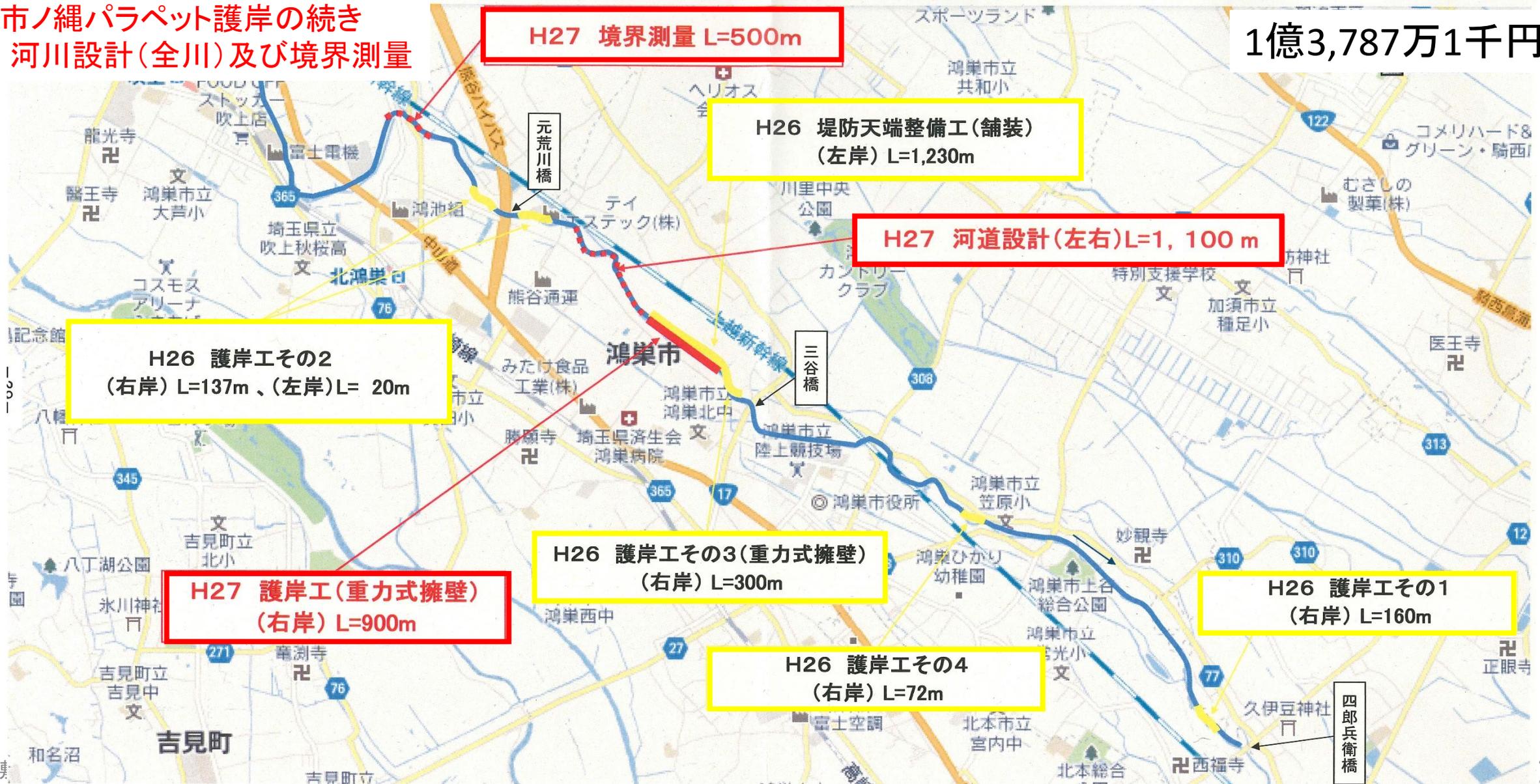
その1

-平成27年度一級河川元荒川事業位置図(鴻巣市)-

~河川改修費~

※市ノ縄パラペット護岸の続き
河川設計(全川)及び境界測量

1億3,787万1千円



着工前



完成



ご静聴ありがとうございました。



fin